

令和7年度第1回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和7年4月8日（火）13：30～15：10 教授会室

出席者： 井手理事長（議長）、福永副理事長、森下理事、松岡理事、中嶋理事、北村理事、
須戸環境科学研究院長、徳満先端工学研究院長、市川人間文化学研究院長、
古株人間看護学研究院長、丸尾環境科学部長、田邊工学部長、
福渡人間文化学部長、伊丹人間看護学部長、中井事務局次長、
遠山委員、森委員

欠席者： 宮本委員

事務局： 古澤財務課長、寺村経営企画課長、堀口学生・就職支援課長、
川崎教務課長、小椋地域連携・研究支援課長、堀江高専開設準備局次長、
藤居課長補佐、西岡主事

議事に先立ち、出席者の自己紹介があった。また、理事長より本学教員による研究費の不正使用について、お詫びがあった。

令和6年度第12回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について、一部誤字・脱字の修正の上、承認された。

議 題

審議事項

- 1 「公立大学法人滋賀県立大学研究活動上の不正行為等防止計画」の改正について
小椋地域連携・研究支援課長より資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。なお、計画とともに改正された「公的研究費の運営・管理に関する誓約書」については、今年度、理事長より全教員に対して提出依頼をすることとされた。
[主な意見・質疑等]
・事務処理の簡素化について検討されたか。また、FAQを廃止して、問い合わせに困らないか。
→具体的な実施方法についてはまだ検討できていないが、電子化を進め、紙を用いた手続き等を削減していきたいと考えている。また、FAQの廃止については、研究費執行マニュアルにもFAQが掲載されていることから、そちらに一本化することで、重複を避け、認識の齟齬が生じないようにしたものである。
- 2 名誉教授称号の授与について
名誉教授称号授与対象者として推薦のあった小泉 尚嗣、伴 修平、山根 浩二、棚瀬 慈郎の4名について、名誉教授の称号を授与することとされた。
- 3 教育研究評議会からの理事長選考会議委員の選出について
中井事務局次長より資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

報告事項

- 1 人事異動について
井手理事長と藤居課長補佐より資料に基づき報告があった。

2 客員教員の委嘱について

松岡研究・評価担当理事より資料に基づき報告があった。

3 客員研究員の受入について

井手理事長より資料に基づき報告があった。

4 特別研究員の受入について

井手理事長より資料に基づき報告があった。

5 令和7年度予算重点事項について

古澤財務課長より資料に基づき報告があった。

[主な意見・質疑等]

- ・他大学や一般のアルバイトに比べて時給が低く、TAの雇用確保に苦勞しているため、時給をあげることを検討してほしい。

6 令和7年度各入学試験の結果概要について

川崎教務課長より資料に基づき報告があった。

[主な意見・質疑等]

- ・工学部の入学生の男女比はどのようになっているか。
→学部、学科別の男女比データを次回までに用意する。

7 各委員会の結果の概要について

(1) 令和6年度第10回将来構想委員会結果概要について

(2) 令和6年度第11回公立大学法人滋賀県立大学衛生委員会の結果概要について

(3) 令和6年度第2回学生支援委員会の結果概要について

(4) 第9回および第10回国際交流委員会の結果概要について

(5) 第5回教務委員会の結果概要について

(6) 第4回全学共通教育推進機構運営会議の結果概要について

(7) 令和6年度第4回研究推進委員会の結果概要について

(8) 第7回～第9回入学試験委員会の結果概要について

[主な意見・質疑等]

- ・入試の出題ミスについてどのような経緯で起きたのか。
→化学物質の構造式の入稿前の清書ミスと思われる。
→前期の出題ミスに続き、後期にも複数の科目で補足説明文の訂正や板書訂正などが当日発生している。再発防止のため全科目に共通するチェック体制の強化策を策定する必要がある。

8 令和7年度各委員会委員名簿について

藤居課長補佐より資料に基づき報告があった。